

『国会実務と憲法——日本政治の「岩盤」を診る』(山本龍彦=白井誠=新井誠=上田健介編著)

2024 年 5 月 3 日第 1 版第 1 刷 正誤表

以下の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正します。

座談会「国会実務と憲法学」185 頁の下から 5 行目

- (誤) 「…その年の年末の衆議院憲法審査会で「議運【議員運営委員会】の場では…」  
(正) 「…その年の年末の衆議院憲法審査会で「議運【議院運営委員会】の場では…」

座談会「国会実務と憲法学」186 頁の脚注 3

- (誤) 「第 212 回国会令和 5 年 11 月 16 日衆議院憲法審査会議録第 3 号」  
(正) 「第 212 回国会・令和 5 年 11 月 16 日衆議院憲法審査会議録第 3 号」

座談会「国会実務と憲法学」189 頁の 9 行目

- (誤) 「いや、作業部会、行政統制とか…」  
(正) 「いや、作業議会、行政統制とか…」

座談会「国会実務と憲法学」202 頁の下から 15 行目

- (誤) 「…し立てるのか、という問構構制が立ち現れます。」  
(正) 「…し立てるのか、という問題構制が立ち現れます。」

座談会「国会実務と憲法学」212 頁の 1 行目

- (誤) 「…議院規則や先例と憲法、国会法をの一体として…」  
(正) 「…議院規則や先例と憲法、国会法を一体として…」

座談会「国会実務と憲法学」221 頁の 25 行目

- (誤) 「…先例の存否は議会が存在するか否かであり…」  
(正) 「…先例の存否は裁判所が職権で確認しなければならない法令の存否そのものであり…」

座談会「国会実務と憲法学」249 頁の下から 14 行目

- (誤) 「…変わっていないですよね。無理にな無理を重ねた…」  
(正) 「…変わっていないですよね。無理に無理を重ねた…」